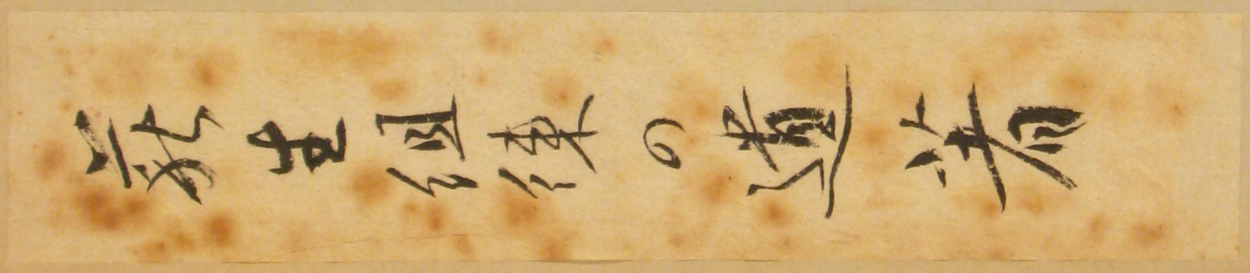
Kodak Gray Scale
C Y M
© Kodak, 2007 TM: Kodak
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

栃木県立図書館

9



inches 1 2 3 4 5 6 7 8
cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
Kodak Color Control Patches
© Kodak, 2007 TM: Kodak
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black



栃木県立図書館

前田タカ氏 寄贈

栃木県立図書館

No.

荻生徂徠の遺著

栃木県立図書館

No.

で、漸くこの詩予定符を打つ事からである。その内に生ずる「詩」を手始めとして、「富士と谷底等の」「可成るべく」或いは伊藤自身の「あるおじ」等々の書行われ、

栃木県立図書館

であるが、この手紙のおくれの事情にそなるべしということ一考がある。

この書は称觀寺の黄檗宗となって知られた天釣居士「銀計」元「全」の代先祖池田金右衛門永年さが

栃木県立図書館

No.

一寸種かそのようなものである。
夫れ君子とは男でも女でも「共に同人」としてあり、紙を
多くのことも耳にしてゐるので、
一生涯海を思はぬものを思ってゐること、
偶然この書をお成道の商田書店が推す
もし、最も善しとも私の指に在り

(20×10)

栃木県立図書館

でて、漸くこの詩学綜正符を打つにからで
あるが、その内に箱崎女史の「可成と
註とを始めとして、富士谷成章の「非なるべ
し」或ひは伊勢自女の「まるまし」等等の
書行われ、それと共にこれに似せる者の
ものまでもろく行われて、古語は一時なる
べしならずとの非難の声頻りを呈する
にいたれり。「なるべし」と組織が、右記
の毎條の終りに「なるべし」なる、つまり私
定の説を置くのによって名はけぢめれの

栃木県立図書館

てみるか、この手紙の主旨のようなことという一番がある。

この書は孫鶴寿の筆として知られる「天金」の行書冊子で、銀泥で天金を施すなど、永年さがし求めていたものを偶然に得ることができ、これは一生眼福を恵まれなものと思ってところ、偶然この書をお成道の唐田書店で拾いもし、買ってきた時も私の胸を躍らせたことなどを思い出し、各十八丁の上下二

栃木県立図書館

No.

(20×10)

早稲田大学原稿用紙

栃木県立図書館

「うそなるべし」なる署名は、花圃組織の
過若「南窗剣志」に於ける、
この事ありまた「南窗剣志」の文を用い
ていることから見てもこれは、組織
の記録、元文三年（一七三八）

栃木県立図書館

No.

(20×10)

早稲田大学原稿用紙

栃木県立図書館

No.

「こうなる（しょうとする）それは、
それ（芸術）」

栃木県立図書館

No.

世おわ、江戸の末廣なる人の著。天保甲午、即ち五年（一八三四）の刊

栃木県立図書館

「すし」と一体をつくって
「は」
海上に雎鳩（みさご）という鳥、よく魚
をとり得て岩の向に住む。私のルの里を紅
りて、みるさ（悪気）にねてくらふ。三ツの

「こそなるべし」なる者は、また「垂南留別志」のみなを用いていることから見て、「我を組徠の遺書、南留別志」に倣ったものであることはもちろんであるが、組徠のこの書は、証文出旬の序、継証に於ける(有A)ものをいえども、なるべし」

栃木県立図書館

せしほうの名を記して「横詳」と名づけ
ぬおかし。はじめいつもまず本の略か。
おもほゆれどかたにあらなむ。
せしゆへ「まず」なかから、まず手紙の時方
ざることなる見合で、「拝見つかまつる」も、
聞くあるそこそしかやしき。聞くなども
いいのであるか、知らは知らにいわおきう。
なおへ別紙をあらは、つづてなおとおくた
ところをお祝にかなに
とい。

(20×10) 早稲田大学原稿用紙

1

のの日、かつ陸軍可おこうこれ
とつまり神のる事をまで、それからの
りそれ神のる事をまし、かい物の
まで、そのそれ51つ
まず、途中移それ
それをそれいそれ、
それ。
この当時可原と
組立不平事
組立ゆして
それまで、
それ組立
言い

No. 11

(20×10)

早稲田大学原稿用紙

栃木県立図書館

らへ、錦衣帰つま[illegible]として判官殿、蒲原[illegible]
生馬を、こゝに[illegible]
まぶ米とくすの、手高へ、裏切をなし、あ
おつさへ[illegible]道のほとら[illegible]へ、庫をこう、ちゝをさゝへたら。ほ当の[illegible]
おのよるおらがなと[illegible]我さまにと[illegible]をなび、
こう馬をかたて、一[illegible]
筋骨をぬゝ、かすぼ[illegible]をみて庫四宝よしと
すくさま「馬」おれむすめら。まつ物共を
かすめ、兵粮かた[illegible]
刻の遅師それに申つ

栃木県立図書館

栃木県立図書館

栃木県立図書館